

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：公立学校共済組合関東中央病院（東京都）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	区西南部	公立学校共済組合関東中央病院 （病院施設番号：030202）		東京都	区西南部		国立成育医療研究センター （病院施設番号：030232）		東京都	区西南部	削除	せきぐちクリニック （病院施設番号：041458）		関東中央病院プログラム	8
				東京都	区西南部		日本赤十字社医療センター （病院施設番号：030199）		東京都	〃		医療法人社団プラタナス 松原アーバンクリニック （病院施設番号：067285）		〃	〃
				岐阜県	岐阜地域		東海中央病院 （病院施設番号：030368）		東京都	〃		医療法人社団はなまる会 千歳台はなクリニック （病院施設番号：116184）		〃	〃
				兵庫県	阪神北		近畿中央病院 （病院施設番号：030562）		東京都	〃		医療法人社団医真会 世田谷ホームケアクリニック （病院施設番号：191022）		〃	〃
				愛媛県	宇摩圏		四国中央病院 （病院施設番号：030827）		東京都	〃		医療法人社団親樹会 恵泉クリニック （病院施設番号：066116）		〃	〃
				福岡県	福岡・糸島		九州中央病院 （病院施設番号：030940）		東京都	〃		古畑病院 （病院施設番号：178655）		〃	〃
				広島県	福山・府中		中国中央病院 （病院施設番号：031119）		東京都	〃		医療法人社団荏原会 荏原医院 （病院施設番号：041403）		〃	〃
				山形県	村山地域		東北中央病院 （病院施設番号：031253）		東京都	〃	削除	ひかりクリニック （病院施設番号：041407）		〃	〃
				富山県	砺波医療圏		北陸中央病院 （病院施設番号：031573）		東京都	〃		松村医院 （病院施設番号：041410）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団健栄会 二子玉川駅前クリニック （病院施設番号：041412）		〃	〃

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

実際に二次医療圏を越えた系列病院間で継続的に行っている実績もあり、当該研修医にとっては、派遣元では開設していない診療科での診療業務の経験等さらなる能力形成が可能な機会になっていると認識している。また、効果としては研修先の医療機関のみならず、地域の診療体制を支えるという役割も果たしており、地域医療に対しても貢献できていると認識している。この実績と効果を基に現在実施していない他施設間においても研修医を受け入れられる体制を整えておくことは現時点では必要と考えている。

また、系列病院を協力型病院として登録しておくことは、基幹型病院において診療体制等が変更になった際に迅速な対応が可能であり、結果的に研修の質を維持することにもつながり、受け入れる研修医が基本的な診療能力を身に付ける体制を整えておくために必要である。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：公立学校共済組合関東中央病院（東京都）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	区西南部	公立学校共済組合関東中央病院 （病院施設番号：030202）					（病院施設番号： ）		東京都	区西南部		医療法人社団理正会 等々力皮フ科形成外科 （病院施設番号：041424）		関東中央病院プログラム	8
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		吉本診療所 （病院施設番号：041425）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		松原診療所 （病院施設番号：056665）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団修勇会 田崎胃腸科内科 （病院施設番号：056672）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団誠昭会 用賀眼科 （病院施設番号：066112）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		一般社団法人 玉川医師会診療所 （病院施設番号：041432）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		GPクリニック自由が丘 （病院施設番号：188943）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		たてき内科クリニック （病院施設番号：56663）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団幡野会 幡野内科クリニック （病院施設番号：041416）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団未知会 宮崎整形外科 （病院施設番号：041405）		〃	〃

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

実際に二次医療圏を越えた系列病院間で継続に行っている実績もあり、当該研修医にとっては、派遣元では開設していない診療科での診療業務の経験等さらなる能力形成が可能な機会になっていると認識している。また、効果としては研修先の医療機関のみならず、地域の診療体制を支えるという役割も果たしており、地域医療に対しても貢献できていると認識している。この実績と効果を基に現在実施していない他施設間においても研修医を受け入れられる体制を整えておくことは現時点では必要と考えている。

また、系列病院を協力型病院として登録しておくことは、基幹型病院において診療体制等が変更になった際に迅速な対応が可能であり、結果的に研修の質を維持することにもつながり、受け入れる研修医が基本的な診療能力を身に付ける体制を整えておくために必要である。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：公立学校共済組合関東中央病院（東京都）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	区西南部	公立学校共済組合関東中央病院 （病院施設番号：030202）					（病院施設番号：）		東京都	区西南部		桜新町ペインクリニック （病院施設番号：116275）		関東中央病院プログラム	8
							（病院施設番号：）		東京都	〃		弘中クリニック （病院施設番号：116286）		〃	〃
							（病院施設番号：）		東京都	〃		深沢眼科 （病院施設番号：116280）		〃	〃
							（病院施設番号：）		東京都	〃		医療法人社団なみいろの樹 なおこ皮膚科クリニック （病院施設番号：116276）		〃	〃
							（病院施設番号：）		東京都	〃		医療法人社団大南会 上野毛 駅前総合クリニック （病院施設番号：116278）		〃	〃
							（病院施設番号：）		東京都	〃		医療法人社団シンセリティ ニコどもクリニック （病院施設番号：116279）		〃	〃
							（病院施設番号：）		東京都	〃		医療法人社団桜晴会 池上内 科循環器内科クリニック （病院施設番号：116288）		〃	〃
							（病院施設番号：）		東京都	〃		医療法人社団ブラタナス 用 賀アーバンクリニック （病院施設番号：056661）		〃	〃
							（病院施設番号：）		東京都	〃		医療法人社団 冬城産婦人科 医院 （病院施設番号：116281）		〃	〃
							（病院施設番号：）		東京都	〃	削除	医療法人社団あおば会 田北 整形外科 （病院施設番号：116282）		〃	〃

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

実際に二次医療圏を越えた系列病院間で継続に行っている実績もあり、当該研修医にとっては、派遣元では開設していない診療科での診療業務の経験等さらなる能力形成が可能な機会になっていると認識している。また、効果としては研修先の医療機関のみならず、地域の診療体制を支えるという役割も果たしており、地域医療に対しても貢献できていると認識している。この実績と効果を基に現在実施していない他施設間においても研修医を受け入れられる体制を整えておくことは現時点では必要と考えている。

また、系列病院を協力型病院として登録しておくことは、基幹型病院において診療体制等が変更になった際に迅速な対応が可能であり、結果的に研修の質を維持することにもつながり、受け入れる研修医が基本的な診療能力を身に付ける体制を整えておくために必要である。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：公立学校共済組合関東中央病院（東京都）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	区西南部	公立学校共済組合関東中央病院 （病院施設番号：030202）					（病院施設番号： ）		東京都	区西南部		医療法人社団洞裡会 自由が丘南口クリニック （病院施設番号：041426）		関東中央病院プログラム	8
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団青い鳥会 上田クリニック （病院施設番号：116284）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団 中川整形外科 （病院施設番号：116615）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		みくりキッズクリニック （病院施設番号：188944）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団はづき 上野毛皮膚科クリニック （病院施設番号：188946）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団誠佑会 永井小児科内科医院 （病院施設番号：056673）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック （病院施設番号：188934）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		駒沢公園内科クリニック （病院施設番号：188935）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団 阿久津内科 （病院施設番号：188937）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団創福会 ふくろうクリニック等々力 （病院施設番号：147721）		〃	〃

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

実際に二次医療圏を越えた系列病院間で継続に行っている実績もあり、当該研修医にとっては、派遣元では開設していない診療科での診療業務の経験等さらなる能力形成が可能な機会になっていると認識している。また、効果としては研修先の医療機関のみならず、地域の診療体制を支えるという役割も果たしており、地域医療に対しても貢献できていると認識している。この実績と効果を基に現在実施していない他施設間においても研修医を受け入れられる体制を整えておくことは現時点では必要と考えている。

また、系列病院を協力型病院として登録しておくことは、基幹型病院において診療体制等が変更になった際に迅速な対応が可能であり、結果的に研修の質を維持することにもつながり、受け入れる研修医が基本的な診療能力を身に付ける体制を整えておくために必要である。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：公立学校共済組合関東中央病院（東京都）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	区西南部	公立学校共済組合関東中央病院 （病院施設番号：030202）					（病院施設番号： ）		東京都	区西南部		医療法人社団健央会 健内科クリニック （病院施設番号：188939）		関東中央病院プログラム	8
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		たかみ内科・循環器クリニック （病院施設番号：188941）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		あきら内科 （病院施設番号： ）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		さくらキッズくりにつく （病院施設番号： ）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		等々力産婦人科 （病院施設番号： ）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団大坪会 三軒茶屋第一病院 （病院施設番号： ）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人財団青葉会 青葉病院 （病院施設番号： ）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		おうちのドクター （病院施設番号： ）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		東京都	〃		医療法人社団For the patients 二子玉川ライズひろ内科クリニック （病院施設番号： ）		〃	〃
							（病院施設番号： ）		神奈川県	川崎北部	追加	医療法人三春会 椿クリニック （病院施設番号： ）	○	〃	〃

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

実際に二次医療圏を越えた系列病院間で継続に行っている実績もあり、当該研修医にとっては、派遣元では開設していない診療科での診療業務の経験等さらなる能力形成が可能な機会になっていると認識している。また、効果としては研修先の医療機関のみならず、地域の診療体制を支えるという役割も果たしており、地域医療に対しても貢献できていると認識している。この実績と効果を基に現在実施していない他施設間においても研修医を受け入れられる体制を整えておくことは現時点では必要と考えている。

また、系列病院を協力型病院として登録しておくことは、基幹型病院において診療体制等が変更になった際に迅速な対応が可能であり、結果的に研修の質を維持することにもつながり、受け入れる研修医が基本的な診療能力を身に付ける体制を整えておくために必要である。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。